

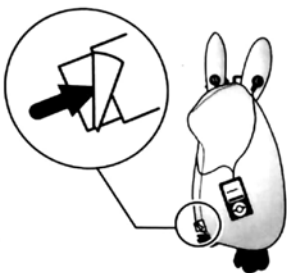
ペットの設置方法

1

ペット(風船)を袋から取り出し、やさしく広げてください。

付属のストローを、お腹の弁口より5cm程度、ゆっくり差し込んでください。

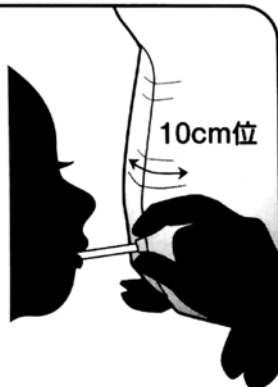
弁を傷つけないようストローは真っ直ぐ差し込んでください。弁を傷つけると空気漏れの原因となりますので、ご注意ください。



2

隙間から空気が漏れないように弁口とストローを持ちながら空気を入れてください。張りが出るまで膨らませます。

お腹のシワを10cm前後、残すくらいが目安です。空気を入れすぎると、破損する恐れがございますのでご注意ください。



3

空気を入れ終わったら、弁口をつまみながら、速やかにストローを抜きます。逆流防止弁のため、ストローを抜いても空気は抜けません。

4

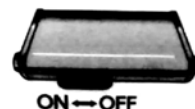
同梱されたアンプのスピーカー部に付属の両面粘着シートを貼り、セット箱の上蓋にある丸い穴から覗かせます。



5

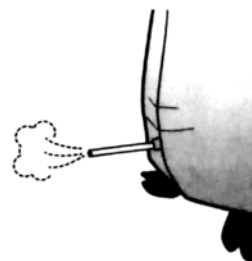
箱を挟んでスピーカー部を、ペットのおしりにある透明な丸い部分に貼りつけた後、箱を閉じて、ペットを箱の上に自立させます。

接続したAV機器等の電源をいれ、音楽などを再生してください。



使用後は、電池の消耗をふせぐために必ず電源をOFFにしてください。

- そのまま、ご使用いただいても可愛いですが、付属のシールや市販のシールを好きな位置に貼ったり、油性マジックで手書きする等、好みにデコって、世界で一つだけのオリジナルペットにすることも可能です。
- 強粘着のシールを何度も貼ったり、剥がしたりすると破損の原因となりますので、ご注意ください。
- 付属の両面粘着シートが無くなった場合は、市販のスポンジ両面テープでも代用が可能です。
- 移動などで、ペットをコンパクトにしたい時は、ストローを空気が抜ける深さまで(約10cm)挿し込んで、ペットをやさしく押しながらゆっくりとストローから空気を抜き取ってください。



なぜ風船から音が出るの?

スピーカー部の内部にあるプラスチックの筒にコイルを巻いたものが、マグネットの周囲を上下することにより、両面粘着シートで貼り付けたものを振動させて音を出します。原理的には、振動をする物なら、何でもスピーカーにすることが可能です。

※普通のスピーカーは、マグネットとコイルが一体化しているため、貼り付けた物を振動させることは出来ません。



音が出ない?

故障かな?...と思ったときご確認ください

- 本体(専用アンプ)の電源は入っていますか?
- 接続したAV機器の電源は入っていますか?
- 音量が最小ではありませんか?
- 接続コードが奥まできちんと差し込まれていますか?
- 電池が消耗していませんか?
- 両面接着シートはスピーカー部の穴面に貼られていますか?
- ゴムや布など振動を吸収してしまう物に貼っていませんか?

対応機器

ipodシリーズ、iPhone、iPadシリーズ、携帯電話、ニンテンドーDS、PSP、パソコン、ラジオ、CDプレーヤー等一般的な3.5mmヘッドフォン(イヤホン)出力端子を有するオーディオ機器に幅広く対応。

※ 接続する機種によっては音が出ない物もございます。

＜例＞アンテナがないタイプの小型ラジオなど：ラジオのイヤホン自体がアンテナの役割をしているため、イヤホンを付けていないと電波を拾うことができません。

※ 携帯電話にダウンロードした音楽を聴く場合は、お手持ちの携帯電話に合う3.5mmジャック変換アダプターを家電量販店などでご購入ください。

※ 記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。